

# ボランティアだより

No. 186

**/**文寸

象>

発行部数 1,500 部

発行日 2015年1月

(編集・発行) 社会福祉法人広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター 広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階 (TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504

(E メール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

# 第2回安芸区ボランティアグループ研修会

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

新年早々、長期の休暇明けということもあり、おいしいものに目が行き、食べてはすぐに眠たくなる今日この頃ではありますが、今年も楽しくボランティア活動をしていきましょう。

平成26年度2回目の「ボランティア研修会」を開催します!

ケアリングクラウンさんは、闘病中の人、心身障がい者、高齢者、被災地、紛争地など、 心身に何らかの課題を抱えている人を訪問し、笑いや楽しさの時間を共にする活動をされて います。

ケアリングクラウンさんに、風船遊びのショータイムを披露いただき、地域やボランティア活動場面で活かせるバルーンアートやそれを通して人を楽しませたり癒したりする手法を学びませんか。

みなさんお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください!!

<日 時> **平成27年1月30日(金)** 10:00~12:00

<内 容> 人を楽しませ癒すバルーンアートを学ぶ

<講 師> ケアリングクラウン

<参 加 費> 100円(材料代として)

安芸区ボランティアセンターにボランティア登録をしている方

各グループで取りまとめ、参加費をそえて安芸区社会福祉協議会へ。 個人で参加の方は参加費をそえて直接お申込みください。 お手数ですが参加費はお釣りのないようにお願いします。

締切り以降の参加費の返金はできません。

<締 切 り> 平成27年1月16日(金)

<主 催> 安芸区ボランティアグループ連絡会 広島市安芸区社会福祉協議会

※手話通訳あります。

# アキク JAPAN U-25 あきくヤングボランティアスクール2014 報告

8/9、8/11、10/4、10/18、11/1 に「あきくヤングボランティアスクール」を開催しました。

障がい児余暇活動支援グループ「にこにこくらぶ」さんの行事の中でゲームを企画実践し、障がい児の理解を深める為、広島市手をつなぐ育成会さんに「ひろしま♡あび♡隊」、知的障害者疑似体験を披露していただき体験しました。

ヤンボラ受講生から「にこにこくらぶ」の活動に継続して関わりたいとあり、受講生は、1/17に来年の行事計画を検討する会議に参加する予定です。





ヤンボラメンバーです(^O^) 妖怪体操頑張ったよ(^^)

レクリエーション協会山野先生にレクをたくさん教わりました。



みんなで紙ヒコーキを作って飛ばしたよ。誰が一番遠くまで飛ぶか競争だ~

#### <ヤンボラメンバー感想>

#### 国際学院大学3年 片山 雄太郎くん

ゲームでは、計画していた事と違う 事が起こり慌てることが多かった。し っかり計画する必要性を感じた。

#### 文化学園大学3年 藤本 有希さん

障がい児の方とペアになった時、うまく相手ができず、何もできない時間があった。次回は積極的に関わりたい。

#### 広島女学院大学4年 泉 香穂さん

ゲームでは説明をする時、皆を注目 させることが難しかった。

## 手話ボランティア入門講座 報告

9月4日(木)~11月6日(木)、毎週木曜日全10回手話ボランティア入門講座を開催しました。 講座は手話サークルあゆみ(屋)さんが講師協力をしてくださいました。内容は基本ろう者の方が講師で、 手話を覚えるだけでなく、ろう者や難聴者の思いを聞き手話の必要性を感じてもらい聞こえない体験や、あゆ み(屋)のメンバーとのゲームなど趣向を凝らした交流会でした。 受講生17名は楽しく熱心に講座を受講 され、「これからも手話を学び聴覚障がい者の力になりたい」と8名があゆみ(屋)に加入されました。







# ~ペットボトルキャップ収集ボランティア~

中野タクシーにお勤めの鈴木文夫さんが、毎月2000個近いペットボトルキャップ を安芸区社協へ持ってきてくださいます。

ペットボトルキャップを集めるようになったきっかけなどお話を聞きました。

#### Q.ペットボトルキャップを集めようと思ったきっかけを教えてください。

A. 娘が兵庫県尼崎市の会社に勤めており、会社がキャップを集めているから お父さんも協力してと言われ集めて送っていました。しかし、娘の会社がキャップ を集めなくなりました。

その後私が勤務している中野タクシーの従業員の方や日交タクシー、日の丸産業株式会社、西条の病院などお知り合いの方の協力もありたくさんのキャップが集まりました。集まったキャップは福祉センターに持っていけば役立ててもらえると思い持っていくようになりました。



#### Q.一言お願いします。

A. 仕事をしながら自分に出来ることと思い、献血を100回位しましたができなくなりました。

代わりに出来ることとして上記のようなきっかけもありキャップを集めるようになりました。自分一人では到底集めることができません。声掛けして協力してくださる皆様のちょっとした気持ちのおかげです。



#### 安芸区社協より

安芸区社協へ持ってきていただいたペットボトルキャップは安芸区の知的・精神障害者通所授産施設社会福祉法人 安芸の郷(森の工房 AMA)へお渡ししています。

森の工房AMAでは、集められた炭酸ペットボトルキャップのみ回収業者に買い取っていただき、働く障がい者の皆さんの収入に当てています。その他のペットボトルキャップは、ポリオワクチンになるよう他団体へと、ゴミの再使用・再資源化を行い、社会貢献されています。

鈴木さんの声掛けで多くの知人の方が協力されていることを知り、鈴木さんの人望の厚さと多くの方のできることをしようという思いを知り感動しました。これからもご協力よろしくお願いします。

### ~その他の収集ボランティア~

#### 古切手・書き損じハガキ

安芸区社会福祉協議会では古切手を収集し、障がい者の作業所支援等を行っている団体(きらきら・HIROSHIMA)の活動に協力しています。

収集された古切手は、業者に買い取ってもらい、その収益金で広島市内の障がい者の作業所や福祉施設 などへ寄付しています。

#### <切手の処理方法>

- ・どんな切手でも OK(普通切手・記念切手・印紙・外国)
- ・切手のまわり1cm外を切り抜く。破れたり、ギリギリに切ったり、 折り曲げたり、ミシン目を傷つけたものは収集不可。



#### アルミ缶、新聞紙

安芸区の知的・精神障害者通所授産施設である社会福祉法人安芸の郷(森の工房 AMA)では、アルミ缶、新聞紙を回収業者に買い取っていただき、収益を得て、

AMA で働く障がい者の皆さんの収入に当てています。

〈アルミ缶、新聞紙回収場所〉

森の工房 AMA の外側の入口道路の回収箱に投入してください。施設内右側の倉庫に投入しても構いません。注意:新聞紙は広告を取り除いて下さい。





安芸区 ボランティア グループの活動を 紹介します。

#### 難聴者サポートつくし

定例場所:安芸区総合福祉センター

定例会日時:第2・4金曜日

10:00~12:00

活動内容: 難聴者への情報提供

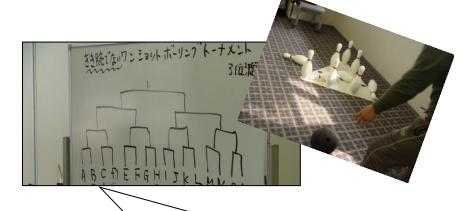
難聴者との交流

聴覚がいについての学習

難聴者の方が来られて、お互いにサポートし合うグループです。要約筆記や手話(指文字)を交え楽しくコミュニケーションをとっています。

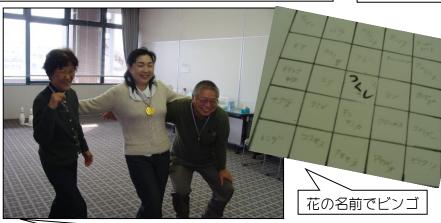
取材をした 12月 12日(金)は、楽しいクリスマス会でした。





つくしメンバー大集合!クリスマス会楽しみ(^o^)

利き腕でないワンショットボーリング!ボール重い(+o+)



ボーリンク終了☆ メダルゲット(^0^)



クリスマスオードブルおいしかったよ☆



## ボランティア活動保険

更新の時期が来ました!

平成27年度の加入手続きをお願いします。

平成26年度に加入いただいたボランティア活動保険は、3月末日で補償期間が切れます。

来年度の補償内容等に変更はありません。保険 料、保険金の変更については右記のとおりです。

安心して活動を行うため、是非ご加入ください。 安芸区社会福祉協議会で更新手続きの受け付け をしますので、早めの手続きをお願いします。 〇ボランティア活動保険料

[H27. 4. 1~H28. 3. 31]

<基本タイプ>

Aプラン 300円

Bプラン 450円

<天災タイプ>保険料が引き下げ

Aプラン 430円 (▲30円)

Bプラン 650円(▲40円)

<基本・天災プランの後遺障害保険金の改定> 後遺障害等級に応じて、第1級(100%)~ 第14級(2%)(▲4%)を支払う。



掲載記事についてのご意見・ご感想や、ボランティアに関するお問合せは、安芸区ボランティアセンターまで TEL/821-2503 • FAX/821-2504